

ランチボックス 会員募集

配食サービスボランティア



お弁当を配達していただけるボランティアの方を募集しております。



私たち『ランチボックス』は、古川地区の一人暮らしのお年寄りの方や、高齢者だけでお住いの方々へ月1~2回お弁当を届けています。

栄養のバランスのとれた、手作りのお弁当を作るのは、やはり調理のボランティア『くちなしの会』『あいの会』『栄養士会』『南吉城調理師会』の方々です。見た目も華やかな美味しそうなお弁当が手元に届くのを、お年寄りの皆さん心待ちにしてみえます。

「いつも、ありがとうございます」「これが届くのを楽しみにしています」といった声を聞かせていただくと、お届けする私たちも自然と笑顔になります。

配食ボランティアQ&A

Q：年間何回くらい配達しますか？また、一回にかかる時間はどれ位ですか？

A：年間17回で、月に1~2回です。毎回1時間程度かかります。

Q：どのように配達するのですか？

A：町内の配達先をグループと班に分けていますので、二人一組で運転・

配達と担当を決め、回っていただきます。大体10軒~15軒程です。



Q：年齢の制限や資格がいりますか？

A：老若男女問いません。何の資格もいりませんが、運転免許があれば都合がよいです。

Q：配達の際には、お年寄りの方と話をしたりしますか？

A：配達は、安否確認も兼ねていますので、顔を見て手渡していただけると助かります。

Q：時間の都合がつかない時は休めますか？

A：その都度、日にちのご案内をし出欠を伺いますので、ご都合のつく時だけお願いいたします。



体験だけの方も歓迎いたします。興味を持たれた方は、下記までぜひ一度ご連絡ください。

社会福祉法人 飛驒市社会福祉協議会
古川町若宮2丁目1-66／電話 0577-73-3214